



受験当日の確認を！

あと1週間で県立高校の受験となります。高校までの経路の確認は済んでいるでしょうか。先日(20日)、受験の事前指導を行いました。各高校の前期選抜募集要項をしっかりと読んでほしいと思います。集合時間や持ち物など、もう一度確認してください。また、面接の日時についても個人で違いますので、高校の要項やホームページで確認する必要があります。

もし、コロナやインフルエンザに罹患した場合も、別室で受験が可能です。高熱等で会場に行けないような場合は、別日に追試があります。追試を受験するには、手続きが必要です。また、医師の診断書を添付するようになります。いずれの場合も必ず中学校へご連絡ください。

合格発表では！

合格発表は3月14日(木)正午になります。本人が受験票を持参して高校へ出向き、合否を確認するようになります。

合格の場合	①受験票と引換に合格通知書を受領する。 ②玉川中に来て合格の報告をする。(13:00~15:00)
不合格の場合	①私立併願高に合格している場合は、担任からの電話連絡で進学先の最終確認を行う。 ② <u>県立のみを受験した場合</u> は、 <u>午後5時30分頃</u> に生徒・保護者が一緒に来校し、三者相談をして今後の進路やその手続きを確認する。

合格発表の際、点数の開示を行い、前期選抜の学力検査の得点を知ることができます。受験票又は合格通知書を持って開示請求するようにしてください。詳しくは、学力検査時に高校側から説明があると思います。

『仰げば尊し』は…

『仰げば尊し』は明治時代に作られました。原曲はアメリカの曲で、メロディーは日本で歌われているものと全く同じだそうです。歌詞の内容も、卒業で友との別れを惜しむものだそうです。原曲のイメージがそのまま残され、歌われていたのですね。歌詞の意味を考えながら、歌ってほしいと思います。

【歌詞の意味】※私なりの解釈です。

仰ぎ見るほど尊い 先生への恩
振り返ると とっても早かった年月

学校に通って すでに数年
いま別れよう さようなら

互いに仲良く過ごした 友への恩
自立し 世に認められ 励もう

卒業した後も 忘れない
いま別れよう さようなら

朝から夕方まで 慣れ親しんだ学校
忘れることなんて無い 過ぎし日々

蛍の灯火 積もる雪(のもと勉強した)
いま別れよう さようなら



とてもいい歌詞だと思いませんか。また、歌詞の中には係り結びや古文に出てくる重要語句もあり、勉強になりました。みなさんは、『蛍の光』の意味を考えてみてください。